

第4回 日本栄養改善学会 関東・甲信越支部会 学術総会のご案内

日本栄養改善学会 関東・甲信越支部
支部長 石見 佳子
第4回学術総会会長 池本 真二

1. 開催趣旨

人間栄養学の発展のために、管理栄養士・栄養士自らが科学的根拠を構築する必要があります。本学会では、実践現場の方が学会発表や論文作成をめざすための「実践栄養学研究セミナー」を全支部で開催しています。本支部においても別途計画しております。今回の支部学術総会は、セミナーに先立ち、実践現場の方も、その活動を支援する大学教員等の研究者も、実践における科学の必要性を十分に理解することを目的に開催いたします。現場の疑問を解き行動するためには、科学の力が必要です。実践現場の方の参加を大いに期待しています。

2. 期 日

平成29年2月12日（日） 11：00～17：00
（受付開始：10：30～）

*開催日が変更しました。ご注意ください。

3. 会 場

聖徳大学 1号館 香順メディアホール
会場へのアクセス：<https://www.seitoku.jp/univ/access.shtml>

* JR常磐線松戸駅から徒歩5分 松戸駅東口を出てまっすぐイトーヨーカドー内へ進み、エスカレーターを利用して5階へ5階出口（駅反対方向）からキャンパスは目の前です。

4. テーマ

実践栄養学研究のすすめ
～EBN（evidence-based nutrition）の構築をめざして～

5. プログラム

11：00～11：10 学術総会開会の挨拶、支部長挨拶
11：10～12：10 一般発表（示説発表）
12：10～13：10 昼食、幹事会
13：10～13：40 支部総会
13：40～15：10 基調講演
「実践になぜ科学が必要なのか？」
東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野
教授 佐々木 敏
15：10～15：20 休憩、教室移動
15：20～16：10 分科会（研究活動情報交換会）
「公衆栄養学分野、臨床栄養分野、給食管理分野、
栄養教育（食育活動）分野における実践栄養学
研究の進め方を探る」

16：10～16：15 教室移動
16：15～16：55 総合討論
16：55～17：00 閉会の挨拶
17：30～20：00 交流会

6. 一般講演（示説発表）募集要項

- (1) 申込資格：日本栄養改善学会会員（学生会員を含む）但し、連名者は非会員も可
- (2) 要旨申込期間：平成29年1月10日（火）～1月20日（金）
- (3) 演題記載事項：①演題名、②所属、③発表者・連名者氏名（ふりがな）、④演題要旨（目的、方法、結果、考察・結論に分け、本文700字以内）をワードファイルに記載し、支部学術総会事務局にE-mailで送付してください。メール送信の際、件名に「学術総会 “示説登録”」と必ず入力ください。示説登録確認後、登録確認通知をE-mailで通知します。
- (4) 実践研究発表並びに若手の方の発表を歓迎いたします。

7. 学術総会参加要領

- (1) 参加申込期間：平成29年1月20日（金）
- (2) 申込方法：①氏名、②会員番号及び会員種別、③所属、④連絡先（電話番号及びメールアドレス）、⑤交流会参加の有無、⑥分科会の参加分野を明記して、支部学術総会事務局までE-mailにてご連絡ください。メール送信の際、件名に「学術総会 “参加申込”」と必ず入力ください。
- (3) 参加費 当日、会場にてお支払いください。

正会員	1,000円（当日：1,500円）
学生会員	無料（当日：入会勧奨）
非会員・一般	1,500円（当日：2,000円）
- (4) 交流会参加費 6,000円（学生会員：3,000円）

8. 学術総会事務局

聖徳大学人間栄養学部人間栄養学科 池本真二
〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
TEL：047-365-1111（代表）
E-mail：shinji.3.ikemoto@gmail.com